



はと時計 10月号

松蔭中高図書館
2016年10月7日発行
library@shoin-jhs.ac.jp
担当：大河

Q. 本校で大人気！カツオ人間の彼女で戦友が湊かなえと語る作家とは？

『倒れるときは前のめり』KADOKAWA 2016『図書館戦争』『植物図鑑』等でおなじみの著者による

エッセイ。作品や出版の裏話、震災時におけるエンターテインメントのありかたなどが語られており興味深い一冊。読書案内もされており『天地明察 上・下』沖方丁 角川文庫 2012や『偉大なる、しゅららぼん』万城目学 集英社文庫 2013などが紹介されています。

A. 有川浩

Q. 有川浩に“本物”と言われたカラスも食すジャニーズ初の作家とは？

『ピンクとグレー』角川文庫 2014 映画原作ですが、映画とは異なる点もあるので映画を観た人にもおすすめ。作中にも登場し、著者がおすすめの作品として新聞で紹介した『華氏451度』レイ・

ブラッドベリ ハヤカワ文庫SF 2014。もしこの世の中から本がなくなったらどうなるのか？というSFミステリーもあわせて是非。『Burn.-バーン-』KADOKAWA 2014 天才子役として活躍していたレイジ。しかし、彼は人間らしい心を失ってしまった。そんな彼に心を取り戻させたのがホームレスの徳さんとドラッグクイーンのローズとの出会いだった。幸せな日々は続くと思われたが…。タイトルの意味とは？

A. 加藤シゲアキ

Q. 時代物から推理小説まで幅広く執筆。乗り物に酔うが、バスは平気なゲーム好きの作家とは？

映像化された『ぼんくら 上・下』講談社文庫 2004『日暮らし 上・中

・下』講談社文庫 2008などにでてくる料理を再現した『宮部みゆきの江戸レシピ』福田浩(料理・解説) 小沢忠恭(写真) ぴあ 2006。この他にも料理本は、『村上レシピ』台所でよむ村上春樹の会 飛鳥新社 2001や『みをつくし献立帖』高田郁(当館にサインあり!) ハルキ文庫 2012、『ひと皿の小説案内』ディナ・フリード マール社 2015などがあります。また『作家のおやつ』コロナブックス編集部 平凡社 2009では作家の執筆のともがわかります。どれも美味しそうな写真付き。食の好み合う作家を選んでみては？

A. 宮部みゆき

Q. 雑誌「ダ・ヴィンチ」のランキングで1位に輝いた作家生活30周年の節目を迎えた作家とは？

「作家になったのは勤め先の給料が安かったから」という著者。ミステ



リー×サイエンス×人間ドラマの三大要素を兼ね備えた作品『夢幻花』PHP文芸文庫 2016。花を愛していた祖父が何者かによって殺された。孫娘は、庭から消えた鉢植えが関係しているのではないかと思いブログに写真をアップする。すると、「写真を削除しろ」と男が現れ…。50年前のことまでが絡み合う、ある宿命を背負った者たちの人間ドラマ。

著者をして「映像化は無理」と言う『疾風ロンド』実業之日本社文庫 2013がこの冬公開。雪山に隠された生物兵器。しかし、犯人は死亡。手がかりの写真だけで見つけることが出来るのか？

A. 東野圭吾

作家

毎年10月27日から11月9日までは“読書週間”です。
お気に入りの作家をみつけて、
読書習慣を身に着けませんか？

本校で人気の作家や本の雑誌「ダ・ヴィンチ」の好きな作家ランキング(2016年1月号)を参考に代表作はもちろん話題作や意外な作品も紹介します。

Q. 作家は儲かるのか？
原稿用紙1枚いくら？
時給に換算するといくら？

『作家の収支』森博嗣 幻冬舎新書 2015『すべてがFになる』や『スカイ・クロラ』の著者による

作家にまつわる経営学。印税や原稿料だけでなく、講演会や取材での収入まで包み隠さず語られています。たとえば、印税は1冊も売れなくてももらえる事や試験問題に小説がどれだけ使用されても著作権料は発生しないこと…。なかなか知ることができない作家のお金にまつわる話。これを読んだらあなたも作家になりたいくなる？

ちなみに作家になる前は国立大学の工学部助教授で、月々の手取りは45万円だったそうです。

A. 原稿用紙1枚4000~6000円。時給5万円。

Q. 小説を書く方法とは？
作中での主人公の呼び方はどうすべきか？



『エンタテインメントの作り方』 貴志 祐介 KADOKAWA 2015では、若い世代なら名前を用いたほうが読み手も親しみやすい一方、企業人であれば姓で呼ばれることのほうが多いので、姓を用いています。また、凄惨な事件を現実の地名を用いて書くと、不快感を与えることもある。そこで、「丁目」の部分のみ架空にしリアルと接点を持たせる方法を紹介しています。『秘伝「書く」技術』知のトレッキング叢書 夢枕獏 集英社 2015は、1つの小説ができるまでの様子を紹介。なんと365日毎日小説を書いているとのこと！『本題』西尾維新 講談社 2014は、1日2万字(400字詰原稿用紙50枚)書くとのこと。辻村深月などとの対談を収録。執筆道具やタイトルの付け方などを語り合っています。『作家の履歴書』大沢在昌ほか 角川文庫 2016では、21人の作家が創作の方法を大公開。読者をどう思っているかも告白しています。

A. 呼称は、主人公の性別や年齢によって決まる

Q. どの作家が自分に合うのかわからない！そんな時、おすすめの方法は？

『この作家この10冊』本の雑誌編集部 本の雑誌社

2015は人気作家50人の必読各10冊を紹介。伊坂幸太郎は、執筆者として島田荘司の本を解説しています。『Story Seller』新潮社ストーリーセラー編集部 新潮文庫 2009では、7人の作家(米澤穂信や本多孝好など)の作品が読めます。著作リストつきなので、新規開拓の入門書にもなります。ミステリー好きなら『10分間ミステリー』『このミステリーがすごい!』大賞編集部 宝島文庫 2012。大賞創設10周年を記念した出身作家による短篇集。タイトル通り1作品10分以内で読めるので、お気に入りの作家を探してみては？

A. 読書案内本や短篇集

